

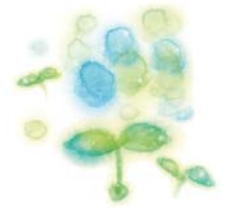


平成28年度 出雲市人権作文・ポスターコンクール

みちしるべ

第137号

人権・同和問題啓発広報
人権同和政策課
☎ 22-7506
同和教育・啓発推進会議



わたしの目

荒木小学校 四年

入江 美緒
いりえ みお

市教育委員会では、次代を担う小中学生が、学校生活や日常の家庭生活等の中で得た体験に基づいて、人権に関する自分の考えや思いを作文やポスターに表現することにより、人権尊重の重要性、必要性について理解を深めるとともに、豊かな人権感覚を身につけることを目的に、人権作文・ポスターコンクールを毎年実施しています。

今年度も、人権作文の部では182点、人権ポスターの部では186点の作品が寄せられ、昨年11月10日、市役所で表彰式を行いました。

今号では、特選に選ばれた皆さんと作品の一部を紹介します。(敬称略)

わたしは、目が見えません。左目は全く見え、右目は、四メートルぐらいはなれている人は分かるけど、それより遠くの人には分かりません。黒板の字も見えません。だから、たんがんに鏡という道具を使って、黒板の字を見ています。教科書は、かく大教科書といって、友達の教科書よりも大きな字で書いてある本を使って勉強しています。

学校では、階だんに大きなシールがはってあったり、わたしのくつ箱には目じるしのシールがはってあったりします。見えにくくてこまらないうようにいろいろな工夫をしてもらっているし、なれた場所なので、こ

まることなく生活しています。でも、初めての場所は、何があるか分からないのでこわいです。

三年生の三学期に、ふくし学習をしました。その学習で、同じ学年の人に、わたしの見え方や、見るための工夫、みんなにおねがいたいことについて話をしました。一年生の時から同じクラスで、わたしが見えないうことを知っていた友達もたくさんいたけど、「美緒さんが、そこまで見えていないとは思わなかった。」いろいろな道具を使って勉強していて大変だな。」などの感想を書いてくれました。自分のことを話さないといけないので、話す前はどきどきしたけど、話してよかったです。

学校の友達は、わたしが見えにくくてもこまらないうように、いろいろしてくれます。日直のスピーチの時のしつ問や感想コーナーでは、わたしの時だけは、「はい。」

と言って手をあげてくれるので、だれが手をあげているのかすぐ分かります。声だったら、友達が見えなくても分かるからです。目が見えにくいわたし

にとっては、「耳が命」だからです。

スポーツ係さんがてい案した「外遊び週間」で、外で遊んだ人は、表にシールをはるといのがありました。わたしがいる黄組だけは表の線が太くしてあって、わたしにも見えやすくてありました。クラスのみなが、わたしがこまらないうに考えてくれていて、わたしはとてもうれしいです。

社会見学の時所い動なども、だれかが側にいて教えてくれたり、理科の実験道具の組み立てなど、細かい作業の時は、手伝って教えてくれたりします。みんなは、とてもやさしいです。

わたしは、これからも見えにくくてもまることがたくさんあると思います。でも、こまらだまってるのではなく、こまらったことや手伝ってほしいことを、まわりの人に伝えていきたいと思えます。そしてお世話になった時は、感しゃの気持ちで、わすれずに伝えたいと思います。また、自分にできることががんばってやったり、自分が友達のためにできることは、自分も進んでしたりしたいと思えます。



湖陵小学校 4年 園山 聖那



高浜小学校 6年 宮本 優生



出東小学校 5年 玉木 悠翔



河南中学校 1年 松村 庄太郎



★入選		★特選	
8点	33点	12点	23点
湖陵小学校	園山 聖那	四絡小学校	松下 尊
出東小学校	玉木 悠翔	荒木小学校	入江 美緒
高浜小学校	宮本 優生	高松小学校	福田 彩夏
河南中学校	松村 庄太郎	第一中学校	藤原陽奈子

特選・入選作品は、
人権作文・ポスター
集「ひまわり」や人
権カレンダー等で紹
介し、学校や家庭等
での啓発活動に役立
てます。

平成28年度出雲市人権作文・ポスターコンクール入賞者
〔人権作文の部〕

「ほかほかレターをもらったよ」
「わたしの目」
「自分への反省」
「自分らしさを信じて」

あなたの職場や地域に
同和教育啓発指導員を
派遣します！

市では、同和教育啓発指導員が市内にある事業所・各種団体や地域などに出かけて、同和教育をはじめとするさまざまな人権問題について、講話をしたり、ビデオフォーラムのお手伝いなどを行っています。指導員の派遣は無料で、曜日、時間帯を問いません。また、少人数の研修でも対応します。

内容は、ビデオフォーラム、講話を中心に行っていますが、内容等ご希望がありましたら、お気軽に相談してください。
また、人権問題に関するDVDやビデオ等の貸し出しも行っています。

【おたずね】
人権同和政策課
☎(22)75006